

第18回大分県障がい者スポーツ大会

大分県障がい者スポーツ大会に参加するため、中津市役所で行われた結団式に8名の選手が出席しました。奥塚市長から「練習の成果を存分に発揮し有意義な大会にしてください。」との激励の言葉を頂きました。



5月20日にはフライングディスクに8名が出場しました。『久しぶりのフライングディスクでとても緊張した』『緊張はしたけど楽しめたからよかった』という感想でした。5月27日に開催されたボウリング大会は『難しかった。楽しかった。』との参加した選手より感想がありました。今回の大分県障がい者スポーツ大会では、11名の選手が参加し8個のメダルを持って帰って来てくれました。

第41回大分県ゆうあいスポーツ大会

6月3日(土)にコロナウイルス禍の中断を経て、4年ぶりに大分県ゆうあいスポーツ大会がレゾナックドーム大分で開催されました。選手を代表して角広幸さんと高嶋東美さんが「競技を楽しみ、絆を深めます」と宣誓しました。今回は大会が半日に短縮されるなど、競技時間や内容が変更となりましたが、県内49施設の約550人が熱戦を繰り広げました。ややま園からは7名の選手がフライングディスク競技に参加し、6個のメダルを持って帰って来てくれました。今年度、ややま園は当番施設として大会の運営を行いました。実行委員として7名の職員が事前準備など当日まで尽力をつくしています。他施設の皆さんのご協力を頂きながら大会を無事に行うことが出来ました。



緊張したけど、無事に宣誓が出来て良かったです！！

陽だまり 東施設長 挨拶

2015年度～2017年度の3年間、ややま園・ややま園如水の職員混合チームで児童サービスについての勉強会を行い、1年間の準備期間を経て、2019年4月に児童発達支援(未就学児)・放課後等デイサービス(小学生～高校生まで)の児童が通所する多機能型事業所として陽だまりが開所しました。開所時の利用契約児童数は、児童発達支援児童5名・放課後等デイサービス児童12名でしたが、その後利用契約児童が増えたことから翌年の2020年4月にもう1事業所を開所することになりました。そして5年目を迎えた現在は、児童発達支援児童7名・放課後等デイサービス児童28名となり、保護者のみなさんや関係機関の方に協力していただきながら子どもたちが成長していく貴重な時間に関わらせていただいている事に感謝しています。

これまで子どもたちと過ごした期間の中で、開所当初はしっかりと歩けなかった児童発達支援児童さんが体のバランスを保ちながら走ることでできるようになったり、小学校入学時には晴れ姿を見せに来てくれたり、また人前で喋るのが苦手な恥ずかしがり屋だった放課後等デイサービス児童さんが日々のお集まりや活動時の発表の経験を通して、学校でも堂々と自分の言葉で思いを表現することができるようになったりと、職員の関りから子どもたちが1度や2度の失敗で諦めることなく自らの意思で苦手だったことにも挑戦してくれるようになっていく成長に感激することが多くあります。

陽だまりでは「児童の心身の健やかな成長発達を促し、安心して楽しい毎日が過ごせるよう支援します」「保護者が安心して子供を預けられる場となるよう支援します」「子どもと地域がつながる共生社会を目指します」の3つの支援方針に沿って、これからも子どもたちに楽しく活動に参加してもらい“やってみたらできるようになってきたぞ～”の成功体験から自己肯定感を高めていくことができるよう、職員一丸となり子どもたちの支援に取り組んでいきますので今後ともよろしく願います。



～障害児通所支援事業所 陽だまり 紹介～



児童発達支援

未就学(0歳から6歳まで)の成長発達の気になる児童に対して日常生活における基本的な動作の指導や知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援を行います。

放課後等デイサービス

小学生から高校生(6歳から18歳まで)の成長発達の気になる児童に対して放課後や長期休暇中における療育の場として日常生活動作の指導を行うと共に、学校以外での子どもたちの居場所の確保や保護者に代わって一時的にケアを代替するレスパイトケアを行います。

“たくさんの「えがお」を将来の「たのしみ」につなげます”をスローガンに、お集まりのお当番、お誕生日会、制作、散歩、公園遊び、触感遊び、言葉遊び、リトミック、サーキット、シャボン玉、お箸の練習、パラバルーン、避難訓練、プール、手作りおやつ(クッキング)、新聞紙遊び、風船バレー、駄菓子屋ごっこ、ウォークラリー、プラネタリウム、ボランティア交流、じゃんけん大会、カラオケ、空気砲遊びなど様々な活動をみんなで楽しんでいます。活動後はオルゴールでクールダウンし、子どもたちの心と体の安定を図ることで、降園後の家庭生活へのスムーズな移行を促します。



活動内容



～ 販売事業部紹介 ～

販売事業部は、現在4名の利用者と職員3名で移動販売やその他の作業に取り組んでいます。週3回の地域販売を始め、高齢者施設・障害者施設・個人宅などの移動販売を行っています。コロナ禍でなかなか販売ができない時期もありましたが、コロナが5類になり施設販売も再開することができました。コロナで移動販売ができない時期は、注文を受けて配達を行っていましたが、施設に入所している方たちからは「自分で見て買い物したい」「自分で選びたい」という声がたくさんありました。自由に外出できない施設入所者にとって、やま園の移動販売は自分で見て選んだり、新鮮な野菜・果物が買えると皆さん楽しみにしてくれています。販売の利用者もいろいろな方たちと触れ合える良い機会になっているようです。9月～5月は、販売所で焼く、焼き芋が大人気でお客様にもすごく喜んで頂いています。7月～8月は、かき氷の販売も行っています。また、旬の野菜や果物を美味しい時期に食べて頂きたいという思いから、特別注文販売を行っています。是非一度お試しください。特別注文では、たくさんのご協力ありがとうございました。



やま市場へ
是非いらして下さい！



※その他事業部につきましても次回以降紹介させていただきます。

保健だより



暑さの感じ方は、人によって異なります

その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。体調の変化に気をつけましょう。



室内でも熱中症予防

暑さを感じなくてもなくても室温や外気温を測定し、扇風機やエアコンを使って温度調節するよう心がけましょう。



高齢者や子ども、障がいをお持ちの方は、特に注意が必要！

熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているため、注意が必要です。また、子どもは体温の調節能力がまだ十分に発達していないので気を配る必要があります。

熱中症に
ご注意を！

熱中症の4割は
室内で起こる！？



土曜日レクレーション 紹介！

本園

皆で数えますよ！



本園では、8月5日の午前中は玉入れ大会、午後は誕生日会をして過ごしました。玉入れ大会では赤組・白組に分かれ白熱した戦いが繰り広げられました。結果は赤組が勝ちましたが、皆さんが楽しみながら参加できたことが一番だと思っています。また、誕生日会では8月が誕生月の利用者をお祝いしながら、カラオケを楽しみました。毎月の誕生日会では牟田口利用者がピアノを演奏してくれており、曲に合わせて皆さんで歌い、その他の曲は静かに聞いて過ごしました。

誕生日会は皆さんが楽しみにしている余暇活動の1つでもあり、今月も大盛況でした！！その他、ドライブ・塗り絵・工作・ボッチャ・フライングディスクなど様々な活動を楽しんでいただけるような余暇活動を行っています。

新利用者紹介



岩本 信明さん
椎茸・野菜・外作業を
頑張ります！！

如水

パニーニ
美味しかった♡



七夕の飾り付け
をしました☆



如水では、土曜日の余暇活動にて利用者みなさんが楽しめるようなレクレーションを毎週企画しています。海や山など自然を感じることができる場所へドライブに行ったり、室内レクで身体を思い切り動かして遊んだりみなさん楽しんでいます。

また、季節の行事には特に力が入っており、4月は花見、6月はあじさい鑑賞、7月の七夕行事では笹がたわむほどのたくさんの短冊を飾りました。季節の変化を感じながら利用者みなさんも職員も一緒になって楽しんでいます。そして、余暇活動の中で一番人気なのが「買い物学習」です。自分でメニューを選択し、支払いまでの一連の流れを行います。先日は、キッチンカーを呼び、いつもと違った『特別感』を味わうことができました。今後も、土曜日のレクレーションを通して様々な体験をすることができるよう工夫していきたいと思っております。利用者みなさんのリクエストに応えて、ワクワクするようなレクレーションを企画していきます！！